

肝炎・肝癌研究者を対象とする研究助成金の交付事業

肝疾患に関する基礎・臨床分野でその研究成果が肝疾患の成因と治療・予防に有用な影響を与えると評価・期待される優れた研究者、研究グループを研究助成金選考委員会で選考し、理事会で決定して研究助成金の交付を行っています。

年度	氏名	所属	テーマ
令和元年度	關場 一磨 (せきば かずま)	東京大学医学部附属病院 消化器内科	B型肝炎ウイルスX蛋白による宿主蛋白Smc5/6の分解に着目した宿主DNA損傷蓄積機構の解明と肝発癌予防への応用
	三好 正人 (みよし まさと)	東京医科歯科大学 消化器内科	ヒトiPS細胞由来肝オルガノイドの構築とウイルス性肝炎による肝線維化・発癌機構の解析
平成30年度	村松 正道 (むらまつ まさみち)	国立感染症研究所 ウイルス第二部	cccDNA形成機構を狙ったB型肝炎慢性化阻止の基礎的研究
平成29年度	金子 俊 (かねこ しゅん)	東京医科歯科大学 消化器内科	肝炎ウイルスによる宿主自然免疫応答抑制機構の解明
	長谷川 潔 (はせがわ きよし)	東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科	肝細胞癌への特異的滞留性を有する新規抗癌剤の開発

医学功労者の顕彰事業

ウイルス性肝炎の研究、治療、治癒に貢献し、その功績が著しいまたは特に顕彰することが適当と認められる個人、団体を企画運営委員会で決定し、顕彰しています。

年度	氏名		功績
令和元年度	十字 猛夫 (じゅうじ たけお)	日本赤十字社中央血液研究所 名誉所長	B型肝炎の高感度検出法 (RPHA) 研究のパイオニア
平成30年度	吉澤 浩司 (よしざわ ひろし)	広島大学名誉教授	肝炎ウイルス感染の疫学的研究の先駆者
平成29年度	白木 和夫 (しらき かずお)	鳥取大学名誉教授	我国に於けるB型肝炎母児感染防止対策の生みの親